

臨床心理士について

奈良県臨床心理士会

あなたのこころの健康のために、ときに寄り添い、ときに背中を押し、ときに前を切り開くお手伝いをする、それが私たち臨床心理士です。

(奈良県臨床心理士会ホームページ TOP)

●臨床心理士とは

臨床心理士は、(財)日本臨床心理士資格認定協会の認定を受けている心理専門職です。1988(昭和63)年に第1号臨床心理士が認定され、1989(平成元)年に日本臨床心理士会が設立されました。奈良県臨床心理士会は、1994(平成6)年1月15日に設立され、こころの専門家としての資質と技能の向上をはかり、もって人々の心の健康の保持向上に寄与することを目的として活動しています。

つまり、産業臨床心理分野がめざすのは、従業員一人の健康だけではなく、その従業員が所属している組織の人たち全員のこころを健康にしていこうことなのです。

例えば、休職をしている人がカウンセリングに訪れて、「復職した時に職場のみんなにどう思われるのか恐いです。」と話されました。多くのカウンセリングでは受容と共感が大切と言われますので、「恐いんですね。」と受け止めるかもしれません。しかし、産業臨床が目指すのはそのクライアントが社会の中で生きる力を取り戻すことなので、場合によっては、「それはもう仕方がないですね。実際に休職されたことで他の人に負担はかかっていますし。そこに目を向けず、職場で機嫌よく生きるために何が必要か話し合いませんか。」とお伝えすることがあります。

また、現在ハラスメント問題がクローズアップされていますが、特にパワハラは、部下を育てたい上司と育ちたいけど時代の違いや

経験の違いに混乱している部下との心理的ゲーム(お互いが嫌な思いをすることが分かっているのにやめられない会話)という見方ができます。上司の側が「問題ばかり起こす部下を叱って何が悪いんだ!」と言うとき、叱り方の時代錯誤があるかもしれません。逆に部下の側が「一生懸命働いているのにきつい言葉ばかり言われてやっつけられない」と言う時、一生懸命の方向が間違っていることもあります。ミスコミュニケーションの背景を解きほぐし、お互いがWin-Winになれるように介入していくのも産業臨床心理が担う役割となります。

そして、組織開発への介入も産業臨床心理では大切な業務になります。例えば、評価が納得できないスタッフが多い職場をヒアリングすると、役割についての説明が十分になされていないことが多いです。職場における役割は心理学的には大きく、専門的役割と組織的役割に分かれます。例えば、物を売る人は売るという専門的役割をしていますね。一方で組織である以上、例えば会議における筆記の役割などがあれば、これは組織的役割ということになります。あるいは管理職という役割は組織的役割ですね。どうも最近の組織では、専門的役割は一生懸命行うけれども、組織的役割から逃げた

●臨床心理士の数

臨床心理士には一定の研修を条件に5年ごとに資格を更新する義務があり、2018年4月1日現在、臨床心理士の有資格者は、32,354名です(日本臨床心理士会HPより)。

奈良県臨床心理士会へは約290名の会員が所属しています。

●臨床心理士の活動領域

臨床心理士は人と人との関係性を扱うため、活動分野は多岐に渡ります。例として、学校教育領域、医療領域(病院など)、こど

も福祉領域(療育、社会的養護など)、高齢者支援領域(病院・高齢者施設など)、司法領域(刑務所など)、被害者支援領域(警察・被害者の会など)、産業領域などがあげられます。

具体的な例として、産業領域の臨床心理士の活動をご紹介します。

●産業臨床心理について

(株)ホリスティックコミュニケーション
臨床心理士 豊田直子
働く人とその組織のこころが健康であることは、社会がうまく回っていく上でとても大切です。

●一般社団法人奈良県臨床心理士会の歩み

1960年代	・家庭裁判所、少年鑑別所、少年院、児童相談所、精神医療現場、学校現場に心理専門職が配置される
1982	・日本心理臨床学会設立
1988	・日本臨床心理士資格認定協会設立
1994	・奈良県臨床心理士会設立 初代会長：藤掛永良 名誉顧問：河合隼雄(会員55名)
1995	・阪神・淡路大震災の被災者支援 →臨床心理士として被災者支援の原点 ・スクールカウンセラー委託研究事業開始
2003	・三木善彦 第2代会長就任
2004	・新潟県中越地震の被災者支援
2006	・石田陽彦 第3代会長就任 研修委員会活動開始 →立候補した若手会員が中心に相互研修会を企画・運営する形式。若手の活躍の場となる
2007	・県民向けに「こころの健康フォーラム2007」開催 ・自殺予防相談開始 →県民にオープンに働きかける試み
2011	・東日本大震災の被災支援(県内避難者へ) ・紀伊半島大水害の被災支援 →被災支援は、単年度ではなく複数年度での生活全体を見通した支援が必要と考える
2013	・ニート・引きこもり支援事業開始
2018	・近畿ブロック臨床心理士会合同被災・被害者支援研修会開催(薬師寺にて) ・一般社団法人 奈良県臨床心理士会 設立
2020	・奈良県のコロナ関係対策として相談事業を受託する。



イラスト：おがわまな

り、軽視したりする傾向があるように思います。組織的役割について評価とつながる基準をつくるよう勤めることも我々の仕事になります。

さらに、6年ほど前からストレスチェックが義務化されましたが、最低限のチェックしかされていない組織が多いように思います。このストレスチェックを効果的にして、メンタルヘルスというよりメンタルマネジメント力が高い従業員づくりや、高ストレス者の早期発見早期対応によって安全配慮義務を徹底することや、職場ごとの課題を明確にして組織開発

に取り組むこと等トータルでお手伝いをするのも産業臨床心理分野が得意とするところです。

奈良県臨床心理士会に所属している私は、(株)ホリスティックコミュニケーションという小さな産業臨床心理分野の会社を経営しております。本社登記は大阪市にあります。実は活動の主体は奈良県橿原市においており、複数の臨床心理士がその中で活動をしています。何かお役に立つことがあればぜひお声かけいただければと思います。